

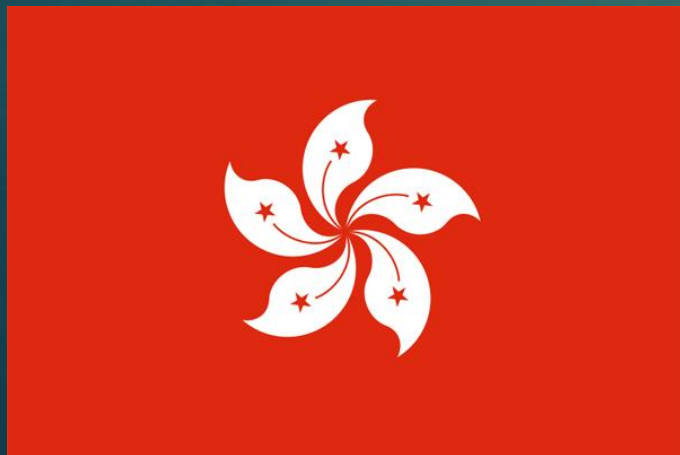
香港回歸

中嶋嶺雄

190781121安藤桃花



中国・広東省の下に位置



中華人民共和国 香港特別行政区の旗

1、香港の歴史 アヘン戦争

▶アヘン戦争と香港割譲

1689年以降

英の対アジア貿易はイギリス東インド会社が独占

明→清 交易地が広東に制限

しかし英清貿易は進展

→英から清への茶輸出量が増加

英が清へインド産アヘンを輸出

目的：貿易バランスを補填

東インド会社とは

▶東インド会社

- ・東インド会社 = 特許会社

→ アジア地域との貿易独占権

- ・重大な役割を保持

→ 重商主義帝国下・貿易差額主義の経済活動

- ・ヨーロッパ、地中海沿岸地域以外の地域

= 「インド」

各国ごとに設立

清朝アヘン禁止令を発令

目的：アヘンの蔓延防止

↔ 効果は薄く銀を大量に輸出

後のアヘン戦争に関係

英は香港の植民地化を計画

理由：香港の土地の有用性

▶アヘン戦争の勃発

英の水夫が清の村民を撲殺

清：犯人の引き渡しを要求

↳ 英国：拒否

清：マカオ駐在の英国人に水や食料の供給を停止

↳ 英国人は香港島洋上を逃避

清 VS 英 海戦を皮切りにアヘン戦争勃発



敗戦国の清：南京条約を締結＝香港割譲

南京条約＝不平等条約

英勝利の理由

英：インド植民地化

→アヘン戦争のためにインド兵を招集

東インド会社をシンガポールへ進出

シンガポールから砲艦攻撃

アヘン貿易＝非道義的
不平等条約での割譲

・ 香港の風景



植民地時代 開発途中の香港
ヨーロッパ式建物の建造物
理由：英の影響

植民地時代の名残
独自の文化

2, 香港社会の断面

▶人口・難民・移民

- ・全人口97%が中国人

香港出身 = 60%

貧富の差が課題 原因：様々な国や民族の共存

多大な不法・合法の中国大陸からの越境者

→正確な人口調査の実施が困難

中国の情勢悪化と共に何度も難民が発生

↳ 香港の人口動態は中国大陸の動向を直接的に反映

・天安門事件後の「英国移住計画」

英国による特別発行パスポートは15万以上

返還時

パスポート保持者 = 英国国籍か中国国籍の選択

理由：中国が2重国籍を禁止

返還時人口の8～10%が香港から流出

原因：香港の将来の不安

▶情報とマスメディア

返還前の香港は自由

閉鎖空間である中国の情報について分析

香港 = 国際政治経済上の情報センター

 アジア最大の情報都市

返還後中国当局による規制

→各紙誌の経営者・記者・広告主

「香港情報」の消滅の危機

➔ 多くの優秀な記者たちは香港以外での活動

3、アメリカと香港



▶ アメリカの立場

「返還後も人権や政治的自由は保障されるべきである。香港の人々が現在享受している自由が侵されなければしかなるべき措置をとる」



進出企業が香港の外国企業で最大

アメリカ：「“香港人による高度な自治”が確保されない場合、貿易面で特別措置を見直すべき」

中国：「返還後は中国内部の問題だ」

香港の将来は中国に依存

→アメリカの対香港政策は米中関係に影響

4, 香港の将来

香港返還後

中国：香港の中国化政策

香港の将来 = 中国の将来

結論

中国の約束：50年間香港政体不変

世界が香港の将来に注目